

2026年度 青空子育てひろば@コトニア



【開催概要】

開催の経緯	初回2021年11月 お試し企画としてスタート 2022年3月以降、概ね月1回のペースで開催を継続
日時	金曜日又は土曜日 10:30～13:30 まちフェスタと同時開催の時 11:00～16:00
年間の開催回数	年10回程度 ※年間の開催回数は、毎年3月に決定 ※春のまちフェスタは2月頃に決定
開催場所	コトニアガーデン新川崎 芝生ひろば
参加組数	金曜日 約15組 土曜日 約30組 春と秋の「まちフェスタ」約50組
チラシ見本	チラシ見本： 下図
参加者の属性	✓ 主に0, 1歳連れの親子。土曜日はお父さんの参加もあり ✓ 週1回コトニアガーデン新川崎を訪れている方の参加が多い ✓ 徒歩や自転車で来られるくらい近くに住んでいる方々

チラシ見本

お問い合わせ) NPO法人はたらくらす
hatarakurasu.gigyou@gmail.com
[共催] 株式会社ジェイアール東日本都市開発
NPO法人はたらくらす 夢見ヶ崎プレーパークをつくる会

最新情報は、公式LINEアカウントから
はたらくらす 公式LINE
コトニアガーデン新川崎 公式LINE

【活動の様子】



水遊びの様子



大型黒板お絵かき



手作り雨どいコロコロ



オカリナ奏者さんの演奏



助産師さんとお話、育児相談

【年間スケジュール】

※5月以降のスケジュールは4月上旬に決定

※時間は10:30～13:30 4/26、11/8は10:30～16:30

4/25(土) 予備日26(日) ※まちフェスタ同時開催	金曜日 予備日 翌週	土曜日 予備日 翌週	7月 お休み	8月 お休み	金曜日 予備日 翌週
土曜日 予備日 翌週	土曜日 予備日 未定 金曜日 予備日 翌週	土曜日 予備日 翌週	金曜日 予備日 翌週	2月 お休み	土曜日 予備日 翌週

地域の親子さんに 必要としていただいている存在になっています

- ・ 広くて車で来やすいです。
- ・ 大変だと思いますが、イベントがあると楽しく日々がうるおいます。がんばって下さい。
- ・ 穏やかな雰囲気がとても良いと思います。これからイベント参加していきたいと思います。
- ・ 玉子やカプセルを転がすおもちゃがシンプルだけど子供が夢中になっています！！
家ではできないサイズの遊びなのでありがたいです。
- ・ 幼稚園が近く、幼稚園帰りによく遊ばせてもらっています！
- ・ 子どもが幼稚園に入ってから、あまり参加できなかったのですが、やはり楽しいようです。ありがとうございます！
- ・ **自由にあそべる空間**はいつも好きなので、とてもありがたいです。ありがとうございます。
- ・ **お家にはない**玩具やどんぐり等季節のものとふれあうことが出来、夢中になって遊んでいて、楽しい時間を過ごせました。ありがとうございました。
- ・ いつも季節に応じたイベントをありがとうございます。
- ・ これからも子育て交流できる場をつくってくれるとうれしいです！！
- ・ 下の子が2か月なので、上の子と遊んでもらえて助かる。
- ・ 素敵なおもちゃありがとうございました
- ・ 子どもが楽しんで参加していました。**また来ます**。ありがとうございます。
- ・ 節分のオニ工作など、季節に応じた遊びはステキです！！
- ・ 家が近いのでこういったイベントがあるなら**ぜひ来たい**です。
- ・ **学生ボランティア**さんと遊んでもらえて子どもが嬉しそうだった。
- ・ 最近引っ越してきたばかりなので、他のママさんから**情報**をもらえて良かった。
- ・ 3か月間ずっと家にいたので、**出かける場所**ができて良かった。
- ・ 子どもが喜び楽しいです。
- ・ **このような場があつて良かった。**

【運営体制】

共催 株式会社 ジェイアール東日本都市開発
NPO法人 はたらくらす
夢見ヶ崎プレーパークをつくる会

協力 青山学院大学：キャリア教育の実践。授業の一環として受け入れています
オリーブ母子相談室（助産師）：ちょっとした相談ができます
オカリナ奏者（保育士）：地域のつながりと世代間の絆が強化されています

【ビジョン】

産学官民をつなぎ「子育てはたくさんの手と笑顔で」を叶える
新しい子育て支援

孤立・孤独予防！

青空子育てひろばは、「3か月家ずっと家にいたので、出かける場所ができて良かった」「おうちにはない玩具や季節の物と触れ合えてよかった」など
喜びの声が多数寄せられています。貴社のご出店や寄付により、より充実した活動を届けることができます。

防災・減災！

アクティブシニアやスタッフが地域のつながりと世代間の絆の強化しています。子育て世代を対象にした防災・減災コンテンツも大歓迎です。

乳幼児親子

- ★やってみたい事をやれる場
- ★学生へ子育てのリアルを提供
- ★アクティブシニアへ孫育の提供

企業／個人事業主

- ★子育て世代に役立つ情報・試供品を提供
- ★運営ボランティア
- ★運営資金提供

アクティブシニア

- ★地域のつながりと世代間の絆の強化を提供

スタッフ／大人ボランティア
オカリナ奏者、助産師など

- ★安心感や安定感を提供



学生ボランティア

青山学院大学、鶴見看護大学、幸高校
★新しい視点や活力あるエネルギーを提供

幸区役所

- ★地域資源への橋渡しを提供

地域の小中学生

- ★賑やかさを提供

青空子育てひろば@コトニア

サポーター募集



「子育てはたくさんの手と笑顔で」
を叶えるため、サポーターを募集します

【プラン1】 運営ボランティア

- ・ 青空子育てひろばの準備(約30分間)、運営サポート、撤収(約1時間) (回数自由)
遊び道具や机、イスなどの備品を運ぶ作業。運営サポートは、会場整備や絵本読み語りなど興味のある活動をお願いしています。当日のスケジュールは以下の通り

 田 の 入 メ ー ル	10:00	集合・準備
	10:30	青空子育てひろば@コトニア スタート
	13:30	青空子育てひろば@コトニア クローズ 撤収作業
	14:00頃	終了・解散

ボランティア特典

- ①青空子育てひろば@コトニアのロゴの使用可 ※利用規約有
- ②はたらくらすの活動報告
- ③ボランティア所有の 寄付品・チラシの配布 (回数自由) (青空子育てひろば開催中)



【プラン2】 寄付

- ・ 1口1万円/年間~ (2026年4月~2027年3月まで)

お礼

- ①青空子育てひろば@コトニア ロゴの使用可 ※利用規約有
- ②はたらくらすの活動報告
- ③青空子育てひろば開催中に寄付者様所有の 寄付品・チラシの配布 (回数自由)
- ④はたらくらすHPにお名前、リンク先を掲載 ※資料1 参照



【プラン3】 出店

- ・ 個人 1口 2万円/年間～ 法人 1口 4万円/年間～
(2026年4月～2027年3月まで)

出店特典

- ①青空子育てひろば@コトニア ロゴの使用可 ※利用規約有
- ②はたらくらすの活動報告
- ③青空子育てひろば開催中にサポーター所有の**試供品・チラシの配布**（回数自由）
- ④広告宣伝 ※資料1参照



直接的な宣伝として、NPO法人はたらくらすHP・インスタグラムへ掲載。

間接的な宣伝として、コトニアガーデン新川崎HP・LINE公式に青空子育てひろばの告知が掲載されることにより、はたらくらすに掲載している貴社様の情報が届きます。

⑤販売活動

- ・ 青空子育てひろば開催時に実施いただけます
- ・ コトニアガーデン新川崎のまちフェスタの青空子育てひろばブースで出店できます。

※まちフェスタは春と秋年に2回開催

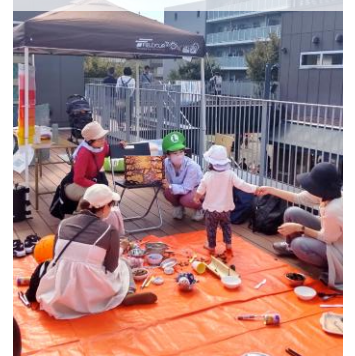
※「まちフェスタ」の際は青空子育てひろば出店場所（概ね、Yellow体操教室前のテラス）にて。この時以外はコトニアガーデン新川崎内のどこでも出店できます

※「まちフェスタ」は、1日あたり2,000人～3,000人の来場があるイベントです

【まちフェスタの様子】



【まちフェスタの時の青空子育てひろばの様子】



【出店時の様子】

貸出備品（右の写真参照）

- ・ マルシェテーブル 1つ
- ・ 丸椅子 2つ
- ・ 電源

※まちフェスタと同時開催以外は出店エリアに余裕あり。ご相談に乗ります。



事例：漢方薬局様による漢方ミニセミナーと試供品配布

資料1

1 NPO法人はたらくらすHP

共催欄にリンク
を設置



↓スクロール

共催欄
にリンク

共催
夢見ヶ崎プレーパークをつくる会
㈱ジェイアール東日本都市開発
NPO法人はたらくらす

コトニアガーデン新川崎のHPはこちら
<https://www.jrtk.jp/cotoniorgarden/shinkawasaki/>



ページ下部に貴社
様のバナーを掲載



貴社様ご希望のリンク
先 (HP,SNSなど) へ

2 NPO法人はたらくらす インスタグラム

出店時にはインスタに
貴社様の出店内容を掲載



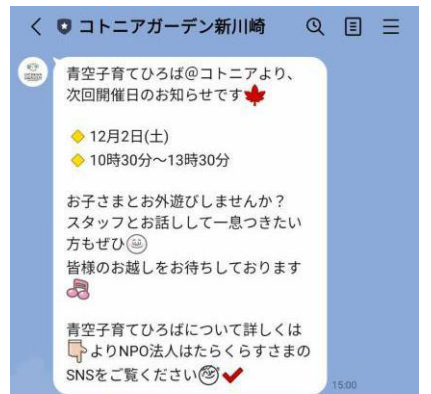
3 コトニアガーデン 新川崎HP

共催欄にリンク
を設置



4 コトニアガーデン新川崎 公式LINE

友だち約2,700



なぜ、青空子育てひろばを開くのか？

ひとりで抱え込まないで、
子育てはたくさんの手と笑顔でを広め
ママたちを笑顔にしたい！

夫も居て実の両親も車で30分程の所に住んでいたが、乳幼児期の子育てを思い出すと、普通に死にそうだった

子育ては大変、ママじゃないと対応できないことがある、ということは多くの人が知っていて、子育てに協力的なパパや託児サービスなどママを応援するものが増えているとはいえ、どうしても、ママに責任がかかることが多いと私は思います。

ある人は、自身の状況を、24時間365日ナースコールを持っているようなものと表現していました。授乳や夜泣き、急な病気も含めて、いつでもママが対応しなくてはならない状況がよくわかる表現だと思います。

またある人は、他の人からは一見元気に子育てしてそうに見えたと思うけど、実はうつ状態でしたと仰っていました。

このようなことは、フツーに起きています。ママだからと責任をもち、自分のことは二の次どころか、我慢している。我が子という「命」と真摯に向き合っているからこそ陥ってしまう隠れうつもフツーに起きています。なぜなら、睡眠不足で正しい判断ができなかったり、できないのは私だけというマイナスな考え方から抜け出せなかったり、昔はもっと大変だったと苦労話を聞かされたりして、ママ自身ではなかなか気づけず、我慢して頑張ってしまうのです。

ひとりで抱え込まないで 子育てはたくさんの手と笑顔で

あるママのエピソード。きっかけは、お友だちからのある一言。

「○○くんが叩いちゃうのは、睡眠不足なんじゃない？」

それをそのまま受け取って、いつもより早く夜6時過ぎには寝かしつけ。忍たま乱太郎をみられるかどうか・・・夏なんか未だ明るい。でも、なかなか寝なくて

「寝ない——」と壁に頭を打ち付けていましたと仰っていました。もし、当時、そのママにお会いしていたら、

「言われたことを疑ってみてもいいんじゃない？」

「ママはちゃんと眠れてる？食べられてる？」
「ひとりで抱え込まないで」って、言ってあげたかった。

ママである前に「わたし」です。「わたし」の健康は保ってますか？何をしたら「わたし」の心や体が喜ぶかを知っていますか？そのための時間を取っていますか？即ち、「わたし」の「命」も大切にほしい。

このひろばを訪れた方々は、「久しぶりにおとなと話せた。」「子育てに役立つ知恵を聞いた。」「学生さんが我が子と遊んでくれた。」「助産師さんに相談できた。」・・・などなど、心が喜ぶ時間を過ごして頂いているようです。

このひろばを今後も続けていきたい。また、ひろば運営者だけでなく、教育関係、行政、子育て世代に関わる事業主など色々な立場の方々とこの広場を継続、発展させていきたいと思っています。

この広場があって、たくさんの笑顔に見守られて子育てできたら、子育てしやすい街だな。もう一人産んでもいいかな？と思うかもしれないとさえ思っています。